

柏原中ブロック

母親委員会だより

平成27年2月 第80号 担当 鳥居松小学校



梅の花も咲き始め、少しずつ春の気配を感じられるようになりました。おかげさまで、今年度の母親委員の活動も無事終えることが出来ました。各学校の PTA 会員の皆様には、日頃から PTA 活動にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

様々な講演会での聴講や、柏原中ブロックとして、学校、年代、立場を越えた活動を通じた皆さんの皆様とお会いできたこと、また、子育ての情報や急速に変わりつつある子どもたちを取り巻く環境への対応方法を学ばせていただき、とても有意義な日々を過ごすことが出来ました。

来年度も様々な企画をしてみたいです。今後の PTA 活動にも、これまで以上のご支援をどうぞよろしくお願いいたします。そして、この活動が子どもたちの心身の成長につながればと願っております。

平成26年度 後期の活動

★10月23日(木) 柏原小学校セミナー：柏原小学校・体育館

公開講座「子育てコーチングセミナー」

～自分で考え行動できる子を育てるために～

講師：山口 麻利 先生 「(財)生涯学習開発財団認定コーチ」

「その人の能力や自発性を促し、目標達成をサポートする人材育成のスキル」として、近年、ビジネスだけではなく幅広い分野で注目されている「コーチング」について学びました。コーチングの3大スキルとして①聴く②質問する③認めるが挙げられ、特に印象深かったのは、①「聴く」については、子どもが聴いてもらえたと思えるように心で聴く、②「質問する」については、子ども自身が答えを考える「オープンクエスチョン」にするように心掛ける、③「認める」については、行ったことを褒める行動承認だけではなく、あなたがいるだけで素晴らしいという存在承認が大切ということでした。

コーチングは、子どもだけではなく家族やまわりとの関係を円滑にすることも活用できるので、今回学んだことを常に心掛けていきたいものです。



★11月20日（木）丸田小学校セミナー：春日井市東部調理場

公開講座「思い出の給食料理教室」

講師：春日井市食育推進給食会 栄養士 結城 安美 先生 他2名

今年の給食料理教室は、この9月から運用を開始した市内最新の給食調理場である東部調理場にて開催されました。東部調理場は、実際の調理作業を見学でき、食品管理の国際手法 HACCP に準拠した衛生面はもちろん、残さいを炭酸ガスと水に分解する処理機の設置など、細部への配慮が行き届いた施設です。また、アレルギー食専用調理室があり、現在は卵アレルギー対応給食を市内全小中学校の希望する児童・生徒へ提供しているそうです。5名以上の団体でしたら施設見学及び試食会を行えるので、興味がある方は、是非一度お出かけください。

私たちが調理した献立は、子どもたちに人気のカレーシチュー、五穀ご飯、はっこう乳、ツナサラダ、フルーツポンチ、プリンタルトでした。食育に関する講座のために設けられている栄養指導室・研修室にて、楽しく料理した後、会食させていただきました。サラダも安全のために必ず茹でて提供するなど、給食ならではの工夫を伺い、とても安心しました。給食作りの工程がよくわかる素敵な体験でした。



★2月23日（月）柏原中学校ブロック母親委員会運営委員会：柏原中学校・図書室

公開講座「サボテン寄せ植え教室」

講師：後藤サボテン 後藤 容充 先生

柏原中学校ブロック最後の母親委員会ということで、はじめに平成26年度の活動報告と感想をそれぞれの学校を代表して各母長が発表し、その後、思い出作りも兼ねて「サボテンの寄せ植え」を行いました。

サボテンの歴史、種類など興味深い説明の後に取り組んだ寄せ植えは、同じ材料でも置き方や最後の化粧砂を変えることで、それぞれ個性豊かな素敵な作品を完成させることが出来ました。作業の後、食用サボテン「ノバル」のポン酢あえや、サボテンを用いたこんにやく等を皆で美味しく頂きました。後藤サボテンでは、学校からも社会見学で訪れる桃山町にて、個人の見学や販売も行っているそうです。

